

公募シンポジウム

NDBでここまでできる

吉村健祐

高林克日己



Real-World Data in Japan



電子カルテデータ

MID-NET

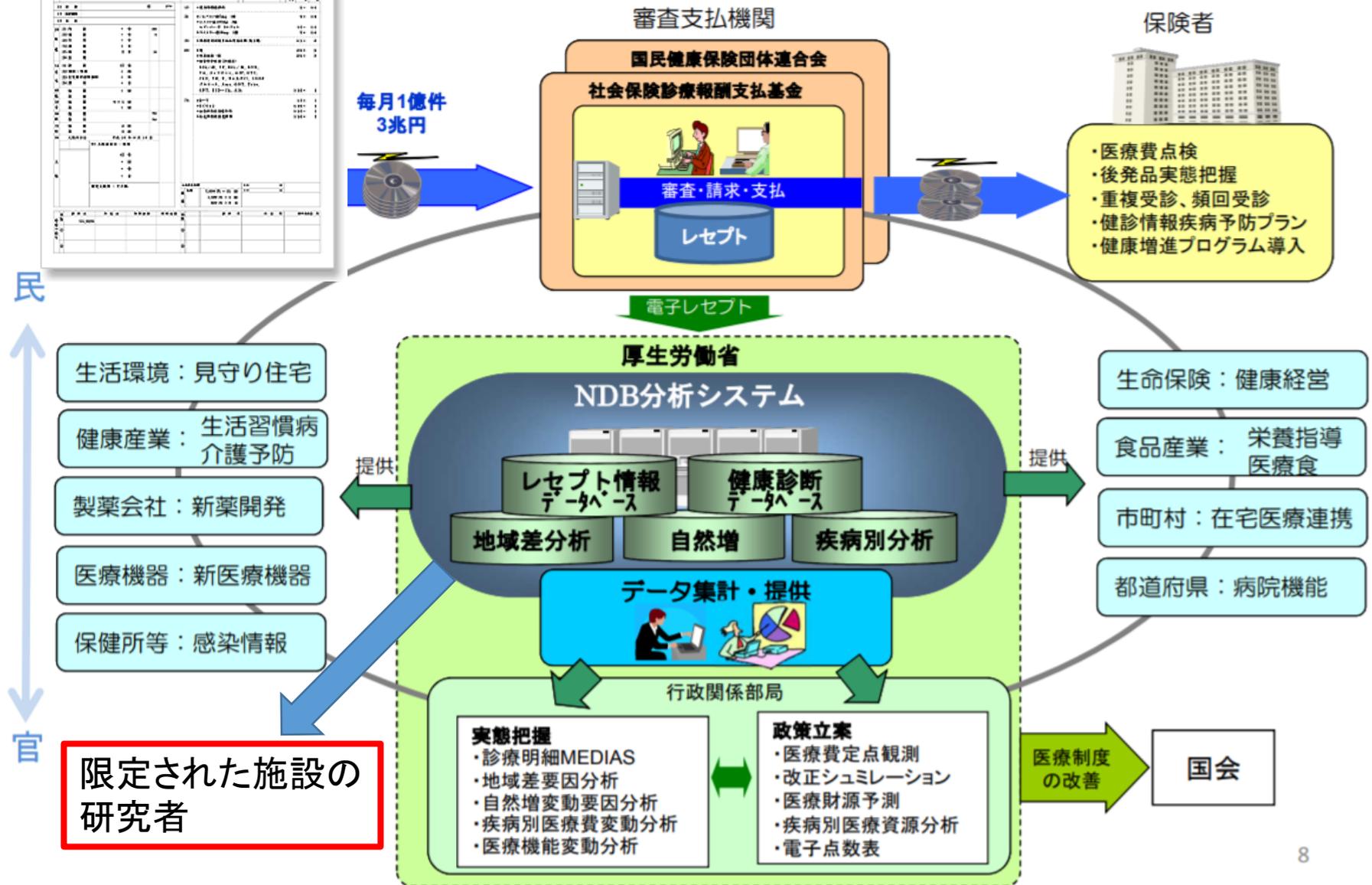
患者レジストリー

NCD J-CKD

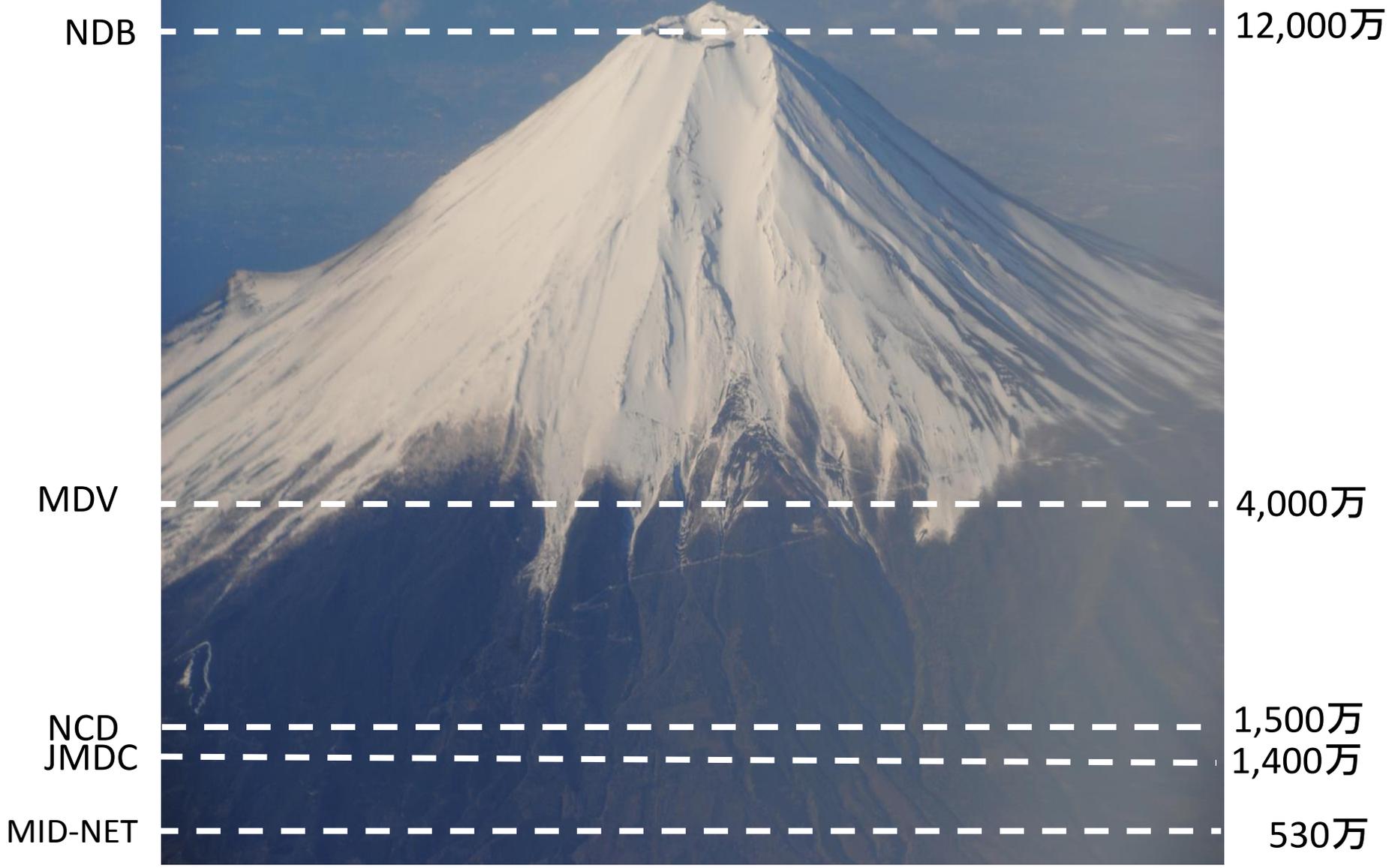
保険レセプトデータ

NDB JMDC DPC

National Database (NDB)



Data Size of Real-World Data in Japan



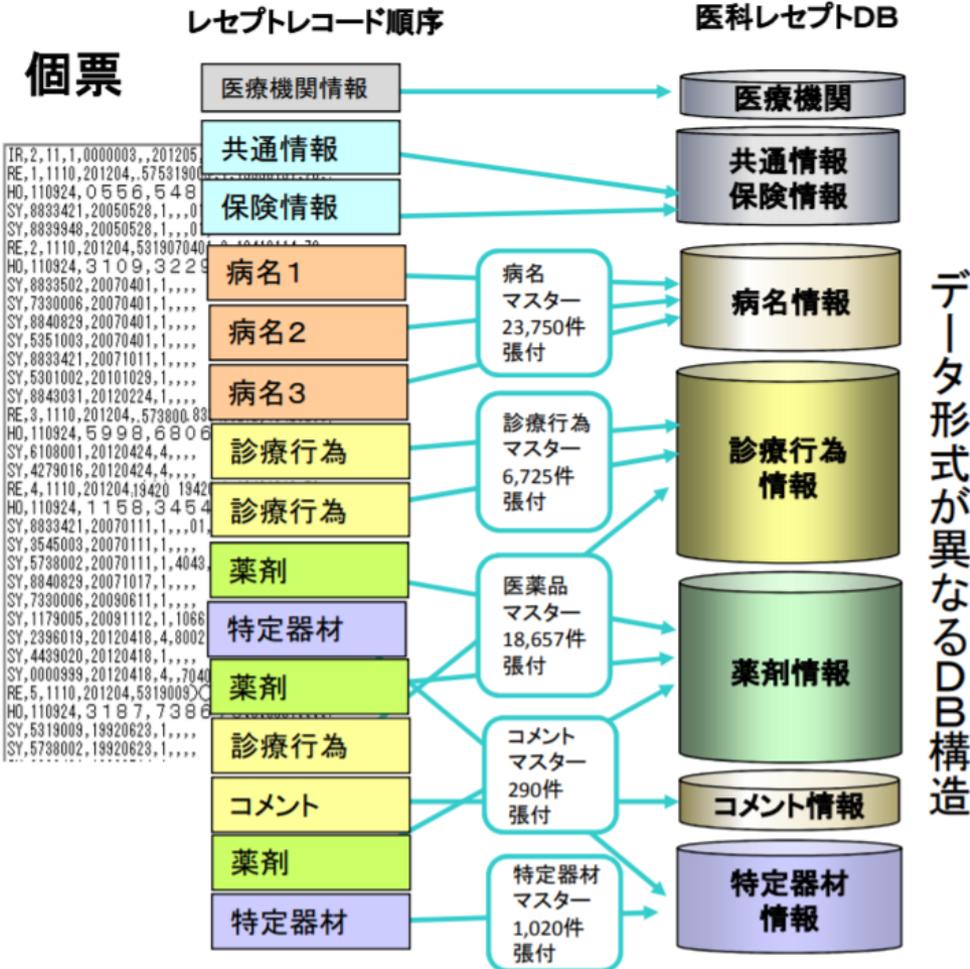
電子レセプトは、紙レセプトと同様に医療機関、患者、保険者、病名、診療行為、薬剤、特定、コメント等の各情報がレコードに分かれており、レセプトデータを分析する場合、各レコード種別毎のマスター情報を付加しDBを構築する必要があり、診療報酬算定ルール及びシステム知識を要する複雑なデータ構造となっている。

医科レセプト

診療報酬明細書 (医科入院系) 平成 11 年 1 月分 患者: 12 病名: 00000000

診療: 271300031234567
 公費情報: 271300031234567
 患者情報: 山田 太郎
 医療機関情報: 区永田町2-10-3
 傷病情報 (1行レコード):
 11 * 初診 (診療所) 250 X 1
 12 * 再診 (診療所) 61 X 1
 * 外来管理加算 (診療所) 47 X 1
 * 薬剤情報提供料 7 X 1
 23 * ペリアクテン100錠 1% 0.8 g
 ナウゼリンドライシロップ 1% 1.5 g
 ビオフェルミン 3 g
 * ペリアクテン100錠 1% 0.8 g
 ナウゼリンドライシロップ 1% 1.5 g
 * ペリアクテン100錠 1% 0.8 g
 ナウゼリンドライシロップ 1% 1.5 g
 セレネン錠 20% 0.9 g
 * ガスター錠10mg 2 g
 ゴルプレック錠 0.4 mg
 * セフスパン錠 50 mg 1.4 g
 タンニン酸アルブミン 1 g 234 X 3
 * 調剤料 (内服薬・注射薬・点滴薬) 5 X 2
 * 処方料 (その他) 32 X 2
 25 * 皮膚科用薬 (外用薬) 100 X 4
 皮膚科用薬 16 X 1
 26 * 細菌培養検査料 (1菌種) 24 X 1
 細菌培養検査料 230 X 1
 * 細菌培養検査料 (1菌種) 190 X 1
 * 微生物学的検査材料 110 X 1
 合計情報: 1,819

CSV



NDBデータの大まかな構造

レセプト情報と特定健診等情報がある

※10月以降は、匿名レセプト情報・匿名特定健診等情報に名称変更の予定

- ・ 医科
 - ・ DPC
 - ・ 調剤
 - ・ 歯科
 - ・ 特定健診
 - ・ 保健指導
- レセプト情報
- 特定健診等情報

- ・特別抽出・集計表情報・サンプリングデータセットのいずれも有識者会議で審査・承諾された申出にデータ提供(指針参考)
- ・個人情報を匿名化した上で、同一人を特定できるようにIDを生成・付与
- ・全額公費の情報については格納はされているが、第三者提供の対象外
- ・提供を受けたNDBデータは、インターネット環境にない、国内のオンプレミス端末に置くこと

特別抽出

- ・申出者の申出に応じたデータを、格納されている状態そのまま提供
- ・データの取り扱いには、レセプト等の知識だけでなく、NDBのデータ構造、提供後のデータベース構築等の知識等も十分に必要
- ・また申出内容によっては、大量のデータを高速にハンドリングするためのPC性能も必要
- ・レセプト研究に一定の知見が必要
- ・臨床家が一人で研究するには限界がある

サンプリングデータセット

- ・医科・DPC・調剤の3種のみ提供
- ・医科入院外は、5万点以上のレセプトの除去後、全ID数の1%を、性・年齢層別に抽出
- ・医科入院は、70万点以上のレセプトの除去後、レセプト数の10%を抽出(IDの情報はない)
- ・DPCは、レセプト数の10%を抽出(IDの情報はない)
- ・調剤は、5万点以上のレセプトの除去後、レセプト数の1%を抽出、IDの情報はないが、医科入院外との紐付けの場合は患者単位で分析が可能
- ・現在H23年以降の1月、4月、7月、10月の診療分が抽出されている(最新データは令和2年1月診療分)

集計表情報

- ・申出内容に沿ってオーダーメイドで表を作成し提供
- ・10月以降は提供できる表数等が少なくなる見込み

NDB解析の魅力と限界

